

NO.16



あやめ通信



大人版
7月号

小説

住野よる『告白撃』

櫻田智也『六色の蛹』

東野圭吾『クスノキの女神』

中山七里『ドクター・デスの再臨』

門井慶喜『ゆうびんの父』

小野寺史宣『町なか番外地』

堂場瞬一『ルーマーズ俗』

小路幸也『マンションフォンティヌ』

天祢涼『あなたの大事な人に殺人の過去があったらどうしますか』

村木嵐『御庭番耳目抄』

実用書

「北海道絶滅動物館」編集委員会『北海道絶滅動物館』

春山慶彦『こどもを野に放て！』

前野ウルド浩太郎『バッタを倒すぜアフリカで』

吉田弥生『北海道のスープカレー』

堤信子『手紙の楽しみ』

今月の1冊

こどもの大質問編集部

『図書館にまいこんだ子どもの超大質問』

去年の6月号で紹介した『図書館にまいこんだ子どもの大質問』の続編が出ました！
今回も「レファレンス協同データベース」から全国の子どもたちの質問と、それに対する図書館職員の回答がぎっしり集められています。その中で、図書館職員として特に心に残った質問があります。

「Q1 『サザエさん』でカツオが小説を読んでいるシーンがありました。かっこよくて憧れたので、自分にあった小説を紹介してください。」小学3年生からの質問だったそうで、「今の子どもも本を読む姿をかっこいいと思ってくれるんだ」と感動しました。ちなみにカツオくんが読んでいたのは夏目漱石の「こころ」だったそうです。

「Q21 もっとこわい本ない？」長万部町図書館でもたびたび寄せられる質問ですが、かなり回答に困っていました。この質問が寄せられる頃にはめばしい怪談絵本は読み尽くされており、かといって児童書や小説は読めなかったり理解できない怖さだったり…。本書の回答はとても参考になりました！

学文ニュース インターンシップお疲れ様でした

6月13日、14日の2日間、2人の長万部高校2年生が、インターンシップ(職場体験)」で学習文化センターに来てくれました。

貸出・返却業務や新刊情報の登録、レファレンスサービスなどを、図書館法や著作権法などの話も交えつつ体験してもらいました。大変だったと思いますが、2人とも熱心にメモをとって、最後までやりきってくれました。

また、図書館イベントのつくり方に興味を持ってくれたようで、最終日には学んだ手法を活かして高校生向けに特設コーナーをつくってくれました。現在も展示中なので、ぜひご覧になってください。



特設コーナーの様子

今年も夏は暑いのか

昨年の夏、各所で異常な暑さが報道されていましたが、今年はどうなるのでしょうか？

学習文化センターでは昨年に引き続き、気温の高い開館日には冷房をつける予定です。暑さから逃れるためのクールシェルターとしてご利用ください。

また、せっかく図書館で時間を過ごすのであれば、「図書館を使った調べる学習コンクール」に応募してみるのはいかがでしょうか？ 図書館資料を使った自由研究コンクールですが、大人の部もあります。過去の入賞作品を見るだけでも面白いですよ。

7月のカレンダー

定休日：毎週月曜日

開館時間：10:00～18:00

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休館日					
7	8	9	10	11	12	13
	休館日					
14	15	16	17	18	19	20
	休館日					
21	22	23	24	25	26	27
	休館日					
28	29	30	31			
	休館日					